

福島ロータリークラブ会報

【事務所】福島市栄町 5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日 12:30
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

RI 2015-16 のテーマ



世界へのプレゼントになろう

2015-16 RI 会長
K.R. ラビンドラン本日の
プログラム

- ・新会員スピーチ 学校法人東稜学園 理事長 小原 敏 会員
福島東稜高等学校 校長
- ・「職業奉仕月間にちなんで」 土屋 敦雄 職業奉仕委員長

会長あいさつ

第26回会長挨拶

幡 研一 会長



改めまして新年おめでとうございます。また、只今は1月誕生の皆様誕生日おめでとうございます。

昨年7月から12月まで上半期を振り返りますと、まず会員基盤の強化ということで、年度当初の会員数84名から、12月末で92名と8名の増加を見ました。会員皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

次には、長年の希望でありました海外のクラブとの友好クラブの締結が、台北文湖ロータリーとの間で締結されたことであります。今後はお互いの友好を深める中で、共同の奉仕プロジェクトを実施できれば良いと願っております。

その他、今年度地区復興補助金を活用しての、青少年国際理解フォーラムが青少年奉仕委員会を中心にして実施致しました。次年度からはローターアクトクラブを中心として開催されるよう指導していきたいと思っております。また同じく地区復興補助金を活用した福島市内小学校への図書への寄贈による、読書推進活動への支援事業も現在社会奉仕委員会が中心となり着々と進行しております。

下期の一番の大きな事業としては、65周年記念式典の開催があります。今回は10年区切りではなく65周年ではありますが、震災後から丸5年が経過したこと、60周年記念式典が震災のため実行できなかったことなどを踏まえ、台湾やフィリピンからも呼び寄せて開催する予定であります。

また東京交歓会は、今年度は初めて福島にOB会員をお呼びして行いたいと思っております。日時・会場等詳細が決まりましたら、転勤族の会員の皆様にあつては、先輩の支店長さん方へのご案内をして頂き、多くのOB会員がご参加される様宜しく願い申し上げます。

これからの下半期も皆様のご協力を宜しくお願い申

例会次第

開会点鐘 幡 研一 会長

ロータリーソング「我等の生業」

ソングリーダー 岩山知弘 会員

四つのテスト唱和

有田吉弘 会員

お隣の方と〈好意と友情〉の握手

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

会長挨拶

幡 研一 会長

1月誕生祝い

カウンセラー委嘱状の交付

食 事

幹事報告

箱岩 偉 幹事

各委員会報告

●プログラム・ニコニコBOX小委員会

ニコニコBOX担当 佐藤武彦 委員長

◎本日のプログラム

閉会点鐘

幡 研一 会長



幹事報告

お知らせ

●当クラブ14日の例会は4日の市内クラブ合同新年例会に振替で休会となります。

その他のお知らせ

●本日18:00より辰巳屋において1月理事会を開催致します。宜しくお願い致します。

●ロータリーレートのお知らせが届いております。1月は1ドル120円となりますのでお知らせ致します。

例会プログラムのご案内

1月28日(木)

12:30 ~ 辰巳屋

○新会員スピーチ NTT東日本福島支店長 山内 功会員

○「私のひと言」 菅沼 裕会員

1月30日(土)

15:00 ~ エルティ

「県北第一分区分・第二分区分新会員セミナー」

講師/阿久津肇 PG

ホスト/二本松あだたら RC・梁川 RC

し上げます。

本日のプログラムは福島東稜高等学校の理事長及び校長であられる小原 敏会員の「職業奉仕月間にちなんで」のスピーチです。宜しくお願い申し上げます。

本日のプログラム①

新会員スピーチ

学校法人東稜学園 理事長
福島東稜高等学校 校長

小原 敏 会員



新生東稜

—自己紹介と福島東稜高校紹介—

新年明けましておめでとうございます。昨年10月に青少年奉仕委員会日比野委員長のご紹介で入会させて頂いた新人の小原です。ご紹介頂いた日比野社長とは大変ご縁があります。ちょうど7年前本校で調理師を養成している食物文化科の講師をお願いに伺ったときの事でした。お話しをしているうちに、何と生まれ故郷が私と同じ愛知県、しかも私の妻が最初に勤めていた豊橋市出身と言うことで2度びっくりです。

それでは、まずは恒例により自己紹介をさせていただきます。出身は先に申し上げた愛知県蒲郡市(故横綱玉の海の出身地)です。その後父の仕事の関係で福島市、仙台市、そして中学2年からやっと郡山に落ち着き44年ほど定住しました。その郡山市にあります尚志学園が経営する福島高等予備校(現在尚志教育センター、単位制通信高校)に英語教諭として就職。当時は大学受験浪人生ばかりでなく、高校受験浪人生がいるほどの受験戦争時代でした。予備校産業大流行で、多いときは300名を超える受験浪人生を抱えていたほどです。尚志学園の創立者で今は亡き佐藤信先生は私の母の兄で、義理の兄になる私の父も学園の専務理事、事務局長で経営面を支えていました。そうした環境から予備校で5年勤めた後、同じ学園が経営する尚志高校(当時世界で最初の女子だけの日本女子工業高校)の教諭を兼ねながら佐藤信理事長の秘書役に抜擢され、10年余り抱持を務めました。その間、当時では高校生レベルでは珍しい世界各地からの留学生34名の世話役もしました。また、佐藤理事長が様々な団体で会長等を歴任していた関係で、私も郡山ユネスコ協会青年部長や県日中友好協会青年委員長などを勤め多くの国際的な奉仕団体で貴重な経験をさせて頂きました。そして、44才にして初めて、しかも男女共学校になって初めての男子だけのクラス担任を任され悪戦苦闘した日々が懐かしく思い出されます。それから3度卒業生を出した次の年、人生の大きな分岐点を迎えました。ちょうど20年前の平成7年、私の父は尚志学園の役員定年70才を目前にして、今の福島東稜高校の前身校である緑が丘高校の再構築を依頼され再就職をしました。父はその翌年の平成8年には当時の福島学院

から分離独立して現在の東稜学園を新たに設立しました。それから12年目の平成19年、当時80才の高齢にもかかわらず理事長と校長を兼務していた父の鶴の一声で、現在勤める福島東稜高校に副校長として再就職しました。4年前より校長そして昨年3月に父が引退した後を引き継ぎ現在に至っています。

さて、今年1番目の新人スピーチで、また本日はまだ松の内五節句の「七草がゆ」の日であります。本日までは最後の正月気分を大事に、これ以上の長話は禁物です。この機会にこれより映像をご覧頂きながら、今年度大きく変革した本校の紹介をさせて頂きたいと思います。当地福島復興に少しでも寄与できる人材育成との試みですので、ご容赦願いたいと思います。なお、この映像はFTVで放映されたものですが、すでに公開する許可を頂いていることを申し添えます。それでは約4分半ほど映像をご覧下さい。

〈ここで学校紹介のDVDを放映いたしました〉

いよいよ新たな東稜、のスタートです。不動の建学の精神である「真心を持って人に接し、人の立場を考え行動できる、明るく役立つ人間」を礎に新たに**スクールアイデンティティ(学校の独自性)**を制定しました。豊かな人間性と多様化する社会に必要とされる人材育成を目指すものです。そのアイデンティティとは次の3つです。

1. **ホスピタリティ…Hospitality** (おもてなしの心)
2. **グローバル…Glocal** (地球規模の視野を持って、地元で活動)
3. **シティズンシップ…Citizenship** (市民性)

ホスピタリティは真心、つまりおもてなしの心を備えた人間を育成します。**グローバル**はGlobal(地球規模の)とLocal(地元の)の合成語です。地球規模的な考えを持ちながら地元人として活躍できる人間を育成します。昨年からアフリカの留学生が入学し、身近に国際交流ができます。**シティズンシップ**は明るく役立つ人間になるために、市民力を身につけ、他人と積極的に関わりを持てる人間を育成します。これら3つのスクールアイデンティティをそれぞれの新設されたコースで身につけるために、次の新しい学校設定科目を準備しました。**スポーツ概論、スポーツ総合演習、幼児音楽、造形表現、メディア情報**という科目をそれぞれの新設のコースで学習します。

今年度の新入生から大きく学習内容が変わったのが普通科です。今までのビジネス情報科は普通科に組み込まれ、新たに特進コース、スポーツ健康コース(1年次からトップアスリート系/ライフスポーツ系)、そして将来の仕事と人生設計ができるキャリアデザイン

コースの3コース制となり、キャリアデザインコースは2年次から4系列に分かれます。

〔新普通科〕

- 特進コース（国際人養成、センター試験、一般入試に対応）
- スポーツ健康コース（トップアスリート系／ライフスポーツ系）
- キャリアデザインコース（2年次より4系列）
 - ・進学系（推薦、AO入試に対応）
 - ・子ども文化系（保育技術検定1級取得を目標）
 - ・メディアデザイン系（PC学習）
 - ・ビジネス系（各種資格取得、就職関連）

最初の**特進コース**は他の学校の特進とは異なります。もちろん国公立大、有名私立大の一般入試に対応できるよう十分な学習時間を確保し、それぞれの目指す大学を目標に少人数制で徹底してその実力養成を図ります。しかし本校が他校と違うのは神田外語グループの協力による国際理解と語学学習に特化した学習プログラムを準備したことです。これからの社会に求められるグローバルな視点と意識を持った地域のリーダーの育成を目指すものです。**スポーツ健康コース**は震災後の逆境をバネに福島をもっと元気にし、将来を担う高校生にスポーツを通し多くのことを学び、心身共に健康な社会の中心的なリーダーの育成を目指すものです。**キャリアデザインコース**は2年次から「**進学系（推薦、AO入試に対応）**」、「**子ども文化系（保育技術検定1級取得を目指す）**」、「**メディアデザイン系（PC学習）**」、「**ビジネス系（各種資格取得、就職関連）**」の4つの系列から、各自の進路に合わせて選択でき、じっくりと将来が描けるコースです。もちろん、進学系列以外からも進学の道は開かれています。

また、厚生労働省から調理師養成施設の指定を受け調理師の資格を取得させている**食物文化科**とほぼ100%看護師の資格を取得させている**看護科（3年）＋看護専攻科（2年）＝5年一貫教育**は今まで通りとなりますが、さらにより充実したものにします。

新生東稜はこれからも、当地福島のために地域復興に寄与できる人材育成のため総力を挙げて、生徒一人ひとりが震災後の逆境にも、打ち勝てるたくましさをも身につけられるように全力を尽くします。

今後とも先輩諸氏のご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。新人のスピーチに代えさせていただきます。ありがとうございました。

本日のプログラム②

職業奉仕月間にちなんで

土屋 敦雄 職業奉仕委員長



「健康で長生きするには」

日本人の平均寿命の変遷を見ると縄文時代→奈良時代→江戸時代と進むにつれて15歳→22歳→28歳と伸びている。そして明治31（1888）年には男42.8歳、女44.3歳の平均寿命が平成25年にはそれぞれ80.2歳、86.6歳と約2倍に伸びている。これは主として乳幼児の死亡の減少、成人の死亡の減少が考えられる。森嶋外は腎不全のため62歳で亡くなり、夏目漱石は胃潰瘍出血で49歳で亡くなっているが、これらは現在では十分に救命できる。

寿命を決める要因は遺伝的要因35%、生活習慣的要因65%といわれる。しかし最近では平均寿命が延びただけではだめで、活動的の平均寿命（健康寿命）が重視されている。健康日本21（厚生労働省）のデータでは健康寿命は男71.2歳、女74.2歳で平均寿命とのギャップはそれぞれ9.0年、12.4年であり、これを短くすることが重要である。日本人の多い三大死因は癌、脳血管障害、心臓病である。これらの原因として糖尿病、高血圧、脂質異常症などがあげられる。

日本の総医療費はここ20年で倍増して平成25年には約40兆円となった。この原因の主たるものは「人口の高齢化」でなくて「医療技術の進歩」により、「死亡直前の医療費が急上昇」することにある。いずれにしてもこの医療費高騰の改善は我が国の喫緊の問題である。ニューヨーク州ローチェスター大学医療経済学助教授のYoo氏は財政負担を軽くするためにはタバコ税の減税を訴えている。減税により喫煙者、肺がんが増える⇒一時的には医療費がかかる⇒しかし、肺がんは早死にするため長期的には総医療費は節約できる⇒早死にした人には年金を払わなくてもいいので、財政負担を軽減できるというというブラック・ユーモアとなる。

「健康日本21」では、日本ではタバコが一番問題とされている。喫煙率が高いと癌や冠動脈疾患を引き起こし易い。アメリカの疾病対策センター（CDC）の統計によるとタバコを吸わず、適度に運動して太らず、アルコールを飲みすぎないと早く死ぬ率を80%くらい防げる。糖尿病は戦後罹患率が上昇の一途をたどり、これは我が国の自家用車の所有率の上昇とパラレルと

なっている。最近では食後の急激な血糖値の上昇(グルコース・スパイク)を抑えることが大事であるとされ、食物のグライセミック・インデックスがその指標となる。まず野菜を中心にゆっくり食べ始めることが肝心である。体にいい食事とは基本的に脂肪、砂糖、塩の摂取量を少なくすることである。レストランのいわゆる“おいしい食事”の中にはこれらが沢山含まれている。つまり我が家のあまり“おいしくない食事”を続け、太らないことが健康の秘訣である。

表彰・伝達

● カウンセラー委嘱状の交付

田沼紀美子 会員

(三木エリカ会員カウンセラーとして)



私のひとこと

三宅 喬 会員



私達の子供の頃の学習の基本は、読み、書き、ソロバンと云われソロバン教室やら習字を習いに通っていたことを思い出します。今日ではソロバンが電卓に変わ

り、書くこともパソコンを使うことが多く、読むことも最近では活字離れが進行し新聞をはじめとし週刊紙、マンガ本のはてまで売れないようであります。若年層はもとより中年層にまで広がっているのはいささか気になるところであります。

読み書きは人間の感性を豊かにし創造力を高めると云われているだけに危惧するもので国力の低下につながらなければならないと思います。

1月誕生祝い

金子與志人 会員	昭和 42 年 1 月 2 日
土屋 敦雄 会員	昭和 21 年 1 月 13 日
氏川 守義 会員	昭和 15 年 1 月 15 日
五阿弥宏安 会員	昭和 31 年 1 月 16 日
中尾根康宏 会員	昭和 43 年 1 月 17 日
森 洋一 会員	昭和 25 年 1 月 17 日
井上 賢司 会員	昭和 43 年 1 月 20 日
吾妻 勝春 会員	昭和 13 年 1 月 25 日
岩山 知弘 会員	昭和 41 年 1 月 25 日
小林 仁一 会員	昭和 32 年 1 月 27 日

おめでとうございませう



ニコニコBOX報告 (報告)佐藤武彦 委員長

本日のニコニコBOX投入額 35件 ¥74,000 累計 ¥1,440,000

幡 研一 会長

小原 敏会員、土屋敦雄会員のスピーチに期待して。下半期も皆様のご協力宜しくお願い申し上げます。

箱岩 偉 幹事

皆様の健やかな年を祈念致します。1月生まれの皆様誕生おめでとうございます。小原会員、土屋会員のスピーチを楽しみにしております。

相良 元章 会員

昨年末、市内大笹生に再生可能エネルギー体験学習施設「ふくしま再エネパーク」をオープンしました。福島復興の一助になれば幸いです。

紺野 晴郎 会員

今月の24日「租税フォーラム」と「無料税務相談会」があります。是非参加とご利用下さい。

小原 敏 会員

新会員スピーチで福島東稜高校の紹介をさせて頂くこと

に感謝して。

佐藤 武彦 会員

土屋委員長の職業奉仕月間にちなんだスピーチを楽しみにしております。小原会員の新会員スピーチに感謝して。

五阿弥宏安 会員、氏川 守義 会員、岩山 知弘 会員、中尾根康宏 会員、土屋 敦雄 会員、井上 賢司 会員、森 洋一 会員

誕生祝いをありがとうございます。

他に／安斎圭一会員／安藤健次郎会員／茂田土郎会員／後藤洋伸会員／児玉健夫会員／有田吉弘会員／白岩康夫会員／佐藤康太郎会員／内池 浩会員／古俣 猛会員／鶴丸直久会員／菅野晴隆会員／藤井高志会員／田沼紀美子会員／加藤義朋会員／今井 康会員／門脇 渉会員／菅沼 裕会員／坪井大雄会員／増子 勉会員／八子英器会員／渡邊又夫会員